



[ 自己紹介 ]

**氏名**

**近藤 正人**

所属：総合政策課

移住相談センター

着任：令和 6 年 4 月 1 日～

出身：兵庫県 神戸市

秩父市の印象

人との距離感がとても心地よい街です。  
横のつながりも強く、広がっていくほどに地域行事や  
お祭りの面白さが何倍にも拡大してくのを感じます。

どんな地域おこしがしたいか

秩父にはすでに多くの活動やイベントが盛りだくさん  
で魅力いっぱいです。その魅力を多くの人に伝え、秩  
父に興味を持って頂く方を繋げていきたいです。

## 活動目標

一時的な移住相談で終わらず、  
継続的な関係性につなげていくこと

## 活動内容

### ～ 基本業務 ～

- 移住相談の窓口
- 各種支援制度の受付
- 空き家バンクの新規受付
- お試し居住施設の運営
- 移住相談フェアへの出展
- 移住相談者の街案内
- 交流イベントの企画・実施

### ～ その他、交流活動 (プライベート含む) ～

- ホームステイの受け入れ支援
- 街のボランティア活動
  - 神社清掃
  - 市内お祭りのお手伝い
  - 地域行事の準備お手伝い
- 移住者のアフター支援
- つながりづくり



## ホームステイ受け入れ

- 秩父への移住「最初の接点」をつくる取り組み
- 市のホームステイ事業の一環として、生徒の受け入れを支援
- 都市部の中学生に、自然や人との距離が近い暮らしを体感してもらう
- 体験を持ち帰ってもらい、将来的に移住を考えるきっかけづくり



## お祭り体験イベント企画

- 秩父との「関係づくり」を育てる
- 「見る側」から「関わる側」へと変えるきっかけづくり
- 移住者・検討者が自然に地域の方と交わる機会を設計
- センターとの継続的な接点を増やし、ゆるやかなつながりを育む



## 移住者アフター支援（個人活動）

- 移住者が秩父で安心して定住できるように伴走型の支援
- 空き家購入者に対し、残置物処理やリフォームなど初期段階のサポート
- 協力隊が「ハブ」となり、地域の方との交流や人のつながりを橋渡し
- 地域行事やイベントをご案内し、ときには一緒に参加するなど

## ここに注目！

### まちの一員になることから

- 地域行事やボランティアに積極的に参加
- 地元の方との関係づくりを大切に活動
- つながりが増えるほどに移住支援の選択肢も増える

協力隊として何かをする前に、  
まず地域の一員になることを意識してきました



農作業のお手伝い



地元の方と食事会

## 今後の活動

- 退任後も秩父に定住し、地域の一員として関わり続ける
- これまで築いたつながりを活かし、移住者と地域をつなぐ役割も継続していく
- 短期的なものではなく、中長期で秩父へ手軽に滞在できる拠点をつくり、秩父に関わる人が増える循環を形成していきたい

協力隊という活動が一区切りついたあと、  
ようやく秩父との関わりが始まる